3　信号伝送

ファクシミリ信号は、多重副搬送波を使用する伝送方式の場合は、次の論理チャネル（ＬＣＩ１とＬＣＩ２の組合せ）以外の任意の論理チャネルで伝送し、垂直帰線消去期間を使用する伝送方式の場合は、別図第二号注３の表の１から30までのうちの任意の論理チャネルで伝送し、音声信号副搬送波を使用する伝送方式の場合は、別図第三号注２の表の１から30までのうちの任意の論理チャネルで伝送する。

ＬＣＩ１	ＬＣＩ２
“０　０　０　０　０”	
“０　０　０　１　０”	“０　０　０　０　０　１”
“０　０　０　１　０”	“０　０　０　０　１　０”
“１　０　０　０　０”	

4　データの構成

⑴　ＤＧ構成１の場合、各データの構成は、次のとおりとする。

①　番組選択データ

データグループヘッダは、次のとおりとする。

㋐　データグループ識別１（ＤＧＩ１）

「０」とする。

㋑　データグループ連送（ＤＧＲ）

連送する場合は「１」から連番とし、連送しない場合は「０」とする。

㋒　データグループリンク（ＤＧＬ）

「０」とする。

㋓　データグループ連続番号（ＤＧＣ）

「０」とする。

㋔　データグループサイズ（ＤＧＳ）

「15」とする。

②　画像データ

１ページ分の画像データを１以上のデータグループで伝送することとする。各データグループをＮ個のパケットで伝送する場合、各パケットのデータブロックの構成は、次のとおりとする。

ア　第１パケット

第１パケットのデータブロックは、データグループヘッダ（40ビット）と、続く136ビットの“０”で構成する。

データグループヘッダは、次のとおりとする。

㋐　データグループ識別１（ＤＧＩ１）

「１」とする。

㋑　データグループ連送（ＤＧＲ）

連送する場合は「１」から連番とし、連送しない場合は「０」とする。

㋒　データグループリンク（ＤＧＬ）

１ページ分の画像データを複数のデータグループで伝送する場合を「１」とし、１のデータグループで伝送する場合は「０」とする。

㋓　データグループ連続番号（ＤＧＣ）

データグループが１の場合を含み最初のデータグループのＤＧＣを「０」とし、１ページ分の画像データを複数のデータグループで伝送する場合は次のデータグループ以降のＤＧＣを１ずつ加算する。

㋔　データグループサイズ（ＤＧＳ）

データグループデータのバイト数を示すものであり、「22×（Ｎ－１）＋15」とする。

イ　第２パケット～第（Ｎ－１）パケット

第２パケット～第（Ｎ－１）パケットのデータブロックは、一次元符号化方式又は二次元符号化方式により符号化した画像のデータ（各176ビット）とし、第（Ｎ－１）パケットの残余のビットは全て“０”とする。

ウ　第Ｎパケット

第Ｎパケットのデータブロックは、次のとおりとする。

空白符号（全てのビットを“０”）（160ビット）	冗長ビット（16ビット）

注　冗長ビットは、サイクリック・リダンダンシー・チェック符号とし、その生成多項式は、別図第四号（ＤＧ構成１及びＤＧ構成２の構成）の１の注４と同じとする。

③　終了制御データ

データグループヘッダは、次のとおりとする。

㋐　データグループ識別１（ＤＧＩ１）

「２」とする。

㋑　データグループ連送（ＤＧＲ）

連送する場合は「１」から連番とし、連送しない場合は「０」とする。

㋒　データグループリンク（ＤＧＬ）

「０」とする。

㋓　データグループ連続番号（ＤＧＣ）

「０」とする。

㋔　データグループサイズ（ＤＧＳ）

「15」とする。